

第1回東京陸協小学生競技会 競技注意事項

1 規則について

本競技会は2023年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項により実施する。

2 新型コロナウイルス等感染拡大防止について(競技者及び来場者に関して)

- (1) 感染症対策については、各自で感染予防に努めること。
- (2) 来場にあたっては、3つの密(密閉、密集、密接)を避けた行動を推奨する。
- (3) マスクについては個人の判断に任されているが、人が密集する場所では、着用を推奨する。
- (4) 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中及び快復後十分な時間を経過していない場合には競技会へ参加しない、また競技会場において観戦しないこと。
- (5) 発熱、咳嗽等の症状がある者は競技会に参加しない、また競技会場において観戦しないこと。
- (6) こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を励行すること。
- (7) 日々の体調管理を推奨する。

3 競技場の入退場及び競技者受付について

- (1) 競技者受付は正面スタンド入口脇の競技者インフォメーション(TIC)にて行う。受付の際には、アスリートビブス、プログラムを配布する。
- (2) プログラムに記載ミス(氏名、所属等)があった場合に遅くとも出場する競技の60分前までにTICに申し出ること。記録確定以後の訂正(賞状・記録証の訂正を含む)には、一切応じない。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。
- (3) プログラムは、残部がある場合に限り、9時30分よりTICにて販売する。(1部 500円)
- (4) 記録証は1部300円で発行する。希望者は、15:20までにTICに申し出ること。

4 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは、競技場内で行うことができる。競技役員の指示に従い、(競技運営上、一時的に制限することがある。)指定された場所・時間の範囲内で各々が事故防止に万全を期して行うこと。
- (2) 競技区域内に入場できるのは本競技会に参加する競技者と本競技会に限りその競技者の団体の指導者・引率者のみとする。
- (3) ウォーミングアップのため競技区域内へ移動する際は、100mスタート側から入退場すること。
- (4) ウォーミングアップには周回競技時を除きバックストレートを使用できる。(ハードル練習については下記参照)必ず指導者が監督し、逆走や走路にとどまることのないよう、安全に留意して行うこと。
- (5) ウォーミングアップはすべて競技役員の指示に従い(競技運営上、一時的に制限することがある。)、指定された場所・時間の範囲内で事故防止に万全を期して行うこと。
- (6) ハードルの設置については以下のとおりとする。

	種別	設置レーン	場所	時間
2日目	80mH	5・6レーン	メインストレート	9:10 ~ 9:45
	60mH	8レーン	メインストレート	9:10 ~ 9:45
	60mH	8レーン	バックストレート	11:00 ~ 11:30

- (7) 砂場及び芝生でのウォーミングアップは禁止する。また競技場内、プロムナード、スタンド、中央広場において投てき物(ボール等)を投げることについても禁止する。

5 招集について

- (1) 招集所は、100mスタート地点後方のAゲート付近に設置する。
- (2) 競技者はそのまま競技ができる服装にアスリートビブスをつけて集合するものとし、荷物はスパイク(使用する場合のみ)、防寒着(必要な場合のみ)、水筒やペットボトル、タオル、帽子等、最低限にすること。なお、トラック競技、フィールド競技とも競技場設備およびスパイクピン保護の観点からスパイクの着脱は競技場所で行うこととする。
- (3) 各競技の招集開始・完了時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。遅れた場合は競技に出場できないので、時間を厳守すること。
- (4) 代理人による招集は一切認めない。
- (5) 招集の際は、競技役員によるアスリートビブス、スパイクピンのチェックを受けること。また、トラック競技に出場する競技者は腰ナンバー標識(1枚)を受け取ること。

6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは当日、受付にて各団体の指導者を通じて競技者1名につき2枚配付する。競技を行う際に着用するユニホームまたはTシャツ等の胸と背に、そのままの大きさを四隅を安全ピンでとめてつけること。ただし、跳躍競技の競技者については胸か背のどちらか一方でもよい。
- (2) トラック競技出場者には、招集時に腰ナンバー標識(写真判定のために使用。ステッカータイプ)を支給するので、右側の腰の高い位置に記載の数字が身体の高さの位置となるよう注意してつけること。(上衣への貼付は不可。ランニングパンツやスパッツに装着のこと。)

7 競技区域からの退場について

- (1) 競技区域から退場する際、競技役員の指示がある場合にはそれに従うこと。
- (2) 原則としてホームストレート側のダッグアウト下通路の通行は不可とする。
- (3) フィールド競技終了後は競技役員の指示に従って退場すること。

8 競技および競技方法について

- (1) トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順はプログラム記載のとおりとする。
- (2) 60m、60mH、80mHのスタートはクラウチングでもスタンディングでも構わない。また800mのスタートは、スタンディングのみとする。
- (3) スタートに関するルールは、スタート動作の指示は英語で行い、同一競技者が2回不正スタートした場合は失格とするが競技には参加させ、記録は参考記録とする。
- (4) ハードル競技は以下の規格により行う。

種目	スタート～第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードル～フィニッシュ
60mH	12m	600mm	6m	7台	12m
80mH	13m	700mm	7m	9台	11m

- (5) 800m以外のトラック競技では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走り他のレーンに入らないよう注意すること。
- (6) 800mのスタートは、オープンで行う。
- (7) コンバインド競技について
 - ① コンバインドの競技は以下の順で行う。
 - コンバインドA(80mH、走高跳)
 - コンバインドB(走幅跳、ジャベリックボール投)
 - コンバインドC(走幅跳、60m)
 - コンバインドD(ジャベリックボール投、60mH)

- ② 最初の種目でスタートまたは試技を行わなかった場合は欠場となり2つ目の種目に出場できない。また、2種目を欠場した場合、最終順位はつかない。
- ③ 2種目の合計得点で順位を決定するものとし、合計得点が高点の場合は同順位とする。
- ④ コンバインド競技のレーン順・試技順は、プログラムに記載のとおりとする。
- ⑤ 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とする。マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技となる。
- ⑥ 走高跳の最初の高さは男女とも90cmとする。自分が申告した高さから試技を開始し、続けて2回失敗した時点で終了とする。
- ⑦ 走高跳のバーの上げ方

練習	1	2	3	4	5	6	7	以降
0m90	0m90	0m95	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	+3cm

- ⑧ 走幅跳、ジャベリックボール投は全員3回の試技とする。
- ⑨ ジャベリックボール投の3回の試技は連続して行う。
- ⑩ ジャベリックボール投はやり投ピットで行い、投てき物の着地場所の範囲の角度はやり投と同じとする。助走距離は15m以内とし、スパイクの使用を可とする。
- ⑪ ジャベリックボール投の試技の際にはボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることをとする。※羽だけを持って投げることは禁止する。

9 用器具について

競技会で使用する(練習も含む)用器具は、すべて主催者が用意したものとする。

10 競技用靴について

競技しやすい靴をはくこと。素足での出場は認めない。スパイクシューズを使用することはできるが、ピンの長さは全種目全天候性走路用9mm以下とする。

11 更衣室の利用について

- (1) 更衣室の利用は本競技会に出場する競技者のみに限定する。3A・3B更衣室を男子用、2A・2B更衣室を女子用とする。
- (2) 更衣室への移動の際はスタンド正面入り口に入って左側の階段を利用すること。
- (3) 更衣室への付き添いは競技者が1人で移動や更衣ができない場合のみ、1競技者につき1名に限り許可する。

12 抗議について

競技の結果または競技進行中の競技者の行為に関する抗議を行う場合は、その種目の競技結果が電光掲示板により正式発表されてから30分以内にチームの公式な代表者がTICに申し出ること。

13 その他

- (1) 競技中の事故における怪我については主催者が応急処置を行うが、責任は負わない。
- (2) 貴重品等は各自・各チームにて管理し、盗難・置き引き等に十分注意すること。
- (3) 届けられた拾得物については、TICにて競技会終了時まで保管する。
- (4) 大会運営、競技に関する不明な点はTICへ問い合わせること。
- (5) 本競技会において、競技中の助言(指導)は、禁止する。
- (6) 盗難等の防止のため、更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かず各自が責任を持って管理すること。
- (7) 記録はその都度、アナウンス、電光掲示板及び記録結果携帯速報サイトに発表する。
- (8) 競技場は、大切にきれいに使用すること。

(9) ゴミは必ず自宅まで持ち帰ること。(競技場近辺やコンビニ、駅等に捨てないこと。)

第1回東京陸協小学生競技会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用下さい。



競技会コード:23130050
競技場コード: 132090